

令和2年度 学校だより 2月号



本宿 (ははそは)

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/honjuku>

令和3年2月22日
横浜市立本宿中学校
TEL 045-373-0529
校長 柿沼 隆一

まだしばらくはマスク生活

校長 柿沼 隆一

2月半ば、ようやく本宿中学校の正門の梅の花が開き始めました。昼と夜の寒暖差はまだまだありますが、春の訪れに気持ちも少し軽くなります。

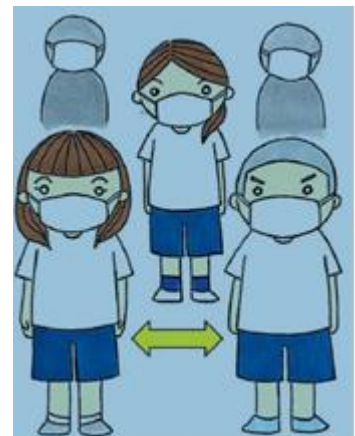
学校ではマスクをしての生活が当たり前になっていますが、顔の半分近くを隠して学校生活を過ごしています。毎朝、正門で登校している生徒とあいさつを交わしていますが、マスク越しでも視線が合えば気持ちは伝わると思います。マスクで顔を覆うことにより表情が読み取りにくいなどの弊害もありますが、マスクをしていてもしっかりとコミュニケーションを取り合うことを指導していきたいと思います。

2月15日～17日に3年生の多くが公立高校の共通選抜試験を受けました。3月1日に合格発表が行われ、ほとんどの生徒の進路が決まります。今年の入試は感染症流行の影響を受け、私立も公立も発表はインターネットで行われ、合格者だけ高校に書類を受け取りに行くところが多いようですが、どの生徒も希望の高校に合格することを願うばかりです。

校内では1、2年生が2月15日、16日に学年末試験を受けました。今年度最後の試験ということで、どの生徒もいつも以上に真剣に取り組んでいました。試験が終わっても、気を抜かずしっかりと授業に臨んでほしいと思います。

今年度の3年生は108名ですが、3月11日(木)の卒業式で中学校を巣立っていきます。昨年の学校だよりも書きましたが、校長が生徒一人一人に関わることはほとんどありませんので、せめて卒業証書の氏名は私が書くことにしています。中学校の卒業証書は横書きですので、当然名前も横に書きます。私がうまく書けないせいか、毛筆で横に字を書くのは意外と難しいです。バランスの取れた氏名を書くために試し書きを何回もするなど、気持ちをこめて名前を書きました。卒業式ではその気持ちを一人一人に手渡したいと思います。

今年度は感染症の流行により先行きを見通すことができず、やむを得ず校外行事を中止するなど、予定した教育活動が行えないものもありました。保護者の皆様が学校にお越しいただく機会もほとんど作れず、十分に説明することもできませんでした。そのような状況にもかかわらず、保護者の皆様には本宿中学校の教育活動にご理解、ご協力をいただきまして本当にありがとうございました。3月に「緊急事態宣言」が解除されるかどうかはわかりませんが、今後も感染症予防を徹底して教育活動を行っていきますので、今後ともご協力をよろしくお願い致します。



学校評価について ～回答のまとめ～

12月に学校評価を実施しました。ご協力いただき、ありがとうございました。その結果についてお知らせいたします。

《解答形式》

1	2	3	4	5
わからない	そう思わない	どちらかといえば そう思わない	どちらかといえば そう思う	そう思う

$2 + 3 = 30\%以上 \cdots \Delta$
 $4 + 5 = 70\%以上 \cdots \bigcirc$

	質問項目（上段：生徒 下段：保護者）	生徒	保護者
確かな学力	1 あなたにとって、学校の授業はわかりやすい。 学校は分かりやすい授業に努めている。	○	全学年で1が多い
	2 あなたにとって、学習評価は公平におこなわれている。 学校は生徒の学習評価を公平におこなっている。		全学年で1が多い
	3 あなたは、家庭学習をおこなっている。 学校は生徒が家庭学習をするように支援している。		
豊かな心	4 自分を大切にし、人を思いやることは大切なことである。 学校は自分を大切にし、人を思いやる大切さを指導している。	○	○
	5 あなたは安全で豊かな学校生活を送っている。 誰もが安全で豊かな学校生活を送れるよう支援している。	○	○
	6 あなたは目標をもって学校生活を送っている。 生徒が目標を持って学校生活を送れるように支援している。		3年生は○
国際理解	7 国際理解について学んでいる(授業やガーナの取組など)。 学校は国際理解について努めている(ガーナの取組など)。	○	全学年で1が多い
健やかな体	8 生活習慣を大切にし、健康や安全について学んでいる。 学校は生活習慣の大切さや健康に関する指導をしている。	○	○
	9 授業や行事、部活動などを通じて、体力の向上を心がけている。 授業や行事、部活動などを通じて、体力の向上を推進している。	○	○
児童生徒指導	10 あなたは悩みや相談について、先生に相談している。 学校は生徒の悩みや相談に適切に応じている。		全学年で1が多い
	11 あなたは先生と保護者の協力によって支えられている。 学校は、家庭への連絡を密にし、保護者と連携している。	○	○
	12 学校のできごとを保護者と話している。 学校は教職員間で連携して生徒を支援している。		全学年で1が多い
キャリア教育	13 あなたは進路について考えている。 学校は進路について、学年に応じた指導をしている。	1・2年生は△ 3年生は○	3年生は○
	14 あなたは生きる力や自ら判断する力が身についている。 学校は自らの生き方を創る力を高めるよう支援している。		全学年で1が多い
地域連携	15 あなたは学校だよりをよく読んでいます。 学校だよりや様々な機会を通じて地域の情報を発信している。		○
	16 あなたは地域の行事に参加している。 地域の行事への参加や地域の人材の活用によって、地域と共につくる学校を目指している。	※	※
いじめ対応	17 あなたはいじめのない充実した学校生活を送っている。 学校はいじめについてきちんと指導している。	○	全学年で1が多い
人材育成	18 あなたは先生の指導などにより充実した学校生活を送っている。 学校は、様々な機会を通じて、教職員の力量を高める努力をしている。	○	全学年で1が多い
休校期間	19 休校期間の学習課題にしっかりと取り組むことができた。 学校は休校期間の学習課題を適切に出していた。	○	

※今年度はほとんどの地域行事が中止だったこともあり、無回答が多く見られました。

生徒・保護者のみなさんの回答は昨年度までと大きな変化はありませんでしたが、記述によるご意見もいただきました。それぞれの思いをひとまとめにはできませんが、次のような課題が見えてきます。どれも重要な課題であるので、これを踏まえて次年度の準備を進めていきます。

- ◇ 公正な学習評価
- ◇ 相談活動の充実

- ◇ 家庭学習の支援
- ◇ 地域との連携

また、自由記述欄にもご意見・ご質問が寄せられましたので、学校の見解とあわせていくつご紹介します。「今年度は2ヶ月の休校期間があったため、「わからない」という回答が多くなってしまいました」というご意見もいただきました。休校期間の有無に関わらず、子どもたちの学校での様子をどのように保護者に伝えるかという課題には、今後も継続して取り組んでいかなければならないと改めて感じています。

オンライン授業の促進状況はどのようになっていますか？いざというときにしっかり対応できるように準備をしっかりと進めていただきたいです。

→技術の授業を中心にして「ロイロノート」の活用を進めています。すでに生徒全員アカウントを付与しており、今後の休校等の事態に備えています。

コロナの影響もあり、学校行事に参加できることが少なく、様子のわかる機会が少ないので残念に思っています。ホームページでの学校生活の配信を楽しみにしているので、今後ともよろしくをお願いします。

→今年度はなかなか対応ができず申し訳ありません。今後も保護者の来校する機会が確保できない場合には、ホームページ等で学校生活の様子を配信していきます。また、学級通信や学年通信でも日々の様子や行事についてを配信しています。担任からの学級通信への感謝の記述もいただき、ありがとうございました。

心配しているのは、このまま来年度から2学期制になってしまうのではないかとことです。子どもたちのことを考えると今まで通り、3学期制でお願いしたいです。

→今年度は5月まで休校があったため、連絡票（成績）は2回となりました。来年度以降も、休校等がない限りは3学期制を継続していきます。

テストの平均点を子どもに知らせてほしいです。全体の中の自分の位置がわからないと本人の頑張りにつながりません。

→現在は目標に準拠した評価（いわゆる「絶対評価」）をしているため、平均点は知らせていません。全体の中での自分の位置よりも、各観点の到達度を把握することを中心に振り返りをさせていることをご理解ください。また、来年度からは学習指導要領の改訂が全面実施となり、すべての教科の観点がこれまでと変わります。こちらにつきましては、4月以降に生徒・保護者のみなさまに発信していきたいと考えています。

授業で教えてもらったところで、自分自身が理解できなかったとき、気軽に教科の先生に質問をしたり、解説をしてもらえるような環境や時間をつくってほしいと思う。

→定期テストの前週に「質問会」を実施しているので、活用してみてください。「質問会開催のお知らせ」のプリントも出ていますので、家庭でもご確認ください。

1 学年 福祉体験学習 1 月 2 2 日 (金)

1 月 2 2 日には 1 年生の福祉体験学習が行われました。本校に講師の先生をお招きして、①「認知症について」、②「視覚障がいについて」、③「聴覚障がいについて」のうち、クラスごとに 2 講座を受講し、自分たちにできることは何かを考える機会としました。

私は今日の福祉体験の中で、心に残った言葉があります。それは「障害は自分でつくることでもできてしまえば、ちょっとした配慮でなくすこともできる」という言葉です。今まで私は障害はしょうがないものだと思っていました。なってしまったら治らない重いものだと思っていました。しかし、今回の講話を受けて、周りの接し方や自分の考え方によってやわらぐということを学びました。

認知症と聴覚障害の話聞いて考えたことは、認知症の方や聴覚障害の方と会ったときに優しく接することができるかということです。優しく接するのは簡単なことだと思っていたけど、よく考えたら絶対難しいなって思ったし、介護の仕事についている人はすごいなと思いました。

今回、福祉についてたくさんことを学びました。私が特に印象に残ったのは視覚障害の方がおっしゃっていた、「人には障害をつくることもできるし、なくすこともできる」という言葉です。そんなことを思ったことがなかったので、びっくりというか感心しました。

学校で高齢者と関わる機会は少ない気がするけど、高齢者であろうが子どもであろうが、相手のことを考えるということを学びました。生活にいかし、そして、助けられるような人になりたいと思います。

3 月・4 月の予定

- | | |
|-------------|---|
| 3 / 1 1 (木) | 第 4 1 回 卒業証書授与式 (9 : 2 0 開式 本校体育館にて) |
| 1 4 (日) | 吹奏楽部定期演奏会 (1 4 : 0 0 開演予定 旭公会堂にて) |
| 1 8 (木) | 2 年生 球技大会【午前】 |
| 1 9 (金) | 1 年生 球技大会【午前】 |
| 2 6 (金) | 修了式 |
| 4 / 7 (水) | 着任式・始業式・入学式 |
| 8 (木) | 離任式【午前】 |
| 1 7 (土) | 授業参観・学級懇談会 / 部活動保護者説明会【午後】
PTA 委員長決め【午後】(令和 3 年度役員の方が対象) |
| 2 8 (水) | PTA 総会・部活動振興会総会【午後】 |

※感染症の状況により、上記日程は変更になることがあります。

